

機械器具(01) 手術台及び治療台
一般医療機器 分娩台 13960000

アトム分娩台 AD1

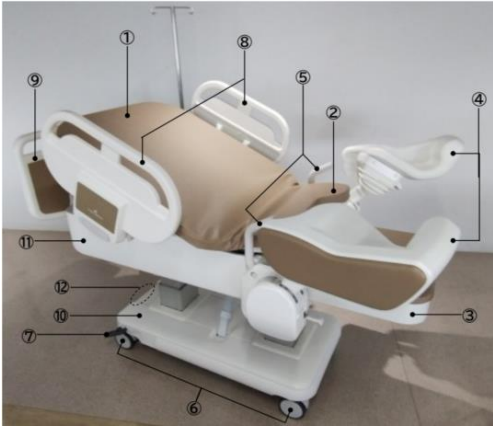
【警告】

1) 使用中は可動部分や調節部分の下に手や足または頭を入れたり、近づけたりしないこと。

【形状・構造及び原理等】

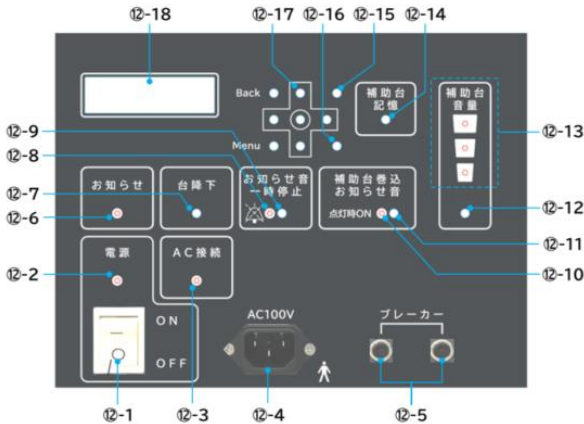
1. 構成

(1) 本体



番号	名 称	番号	名 称
①	背板	⑦	切換ペダル
②	腰板	⑧	サイドフェンス
③	補助台	⑨	ヘッドボード
④	支脚器	⑩	本体下部
⑤	怒責グリップ	⑪	本体上部
⑥	キャスター	⑫	操作パネル

●⑫操作パネル(⑩本体下部後面)詳細

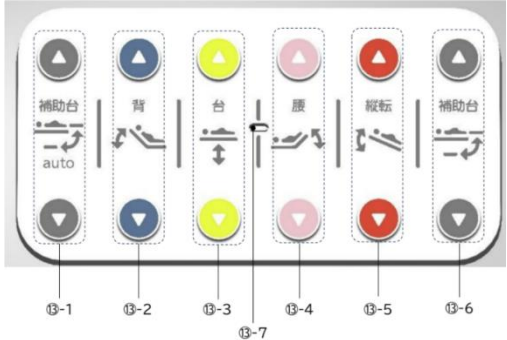


番号	名 称	番号	名 称
⑫-1	電源スイッチ	⑫-10	補助台巻込お知らせ音表示灯
⑫-2	電源表示灯	⑫-11	補助台巻込お知らせ音切替スイッチ
⑫-3	AC 接続表示灯	⑫-12	補助台音量切替スイッチ
⑫-4	AC インレット	⑫-13	補助台音量表示灯
⑫-5	ブレーカー	⑫-14	補助台位置記憶スイッチ
⑫-6	お知らせ表示灯	⑫-15	モード切替ロータリースイッチ
⑫-7	台降下スイッチ	⑫-16	液晶の明るさ調整ポテンションメータ
⑫-8	お知らせ音一時停止表示灯	⑫-17	メニュー切替ボタン/十字ボタン
⑫-9	お知らせ音一時停止スイッチ	⑫-18	コード表示部

(2) 付属品

- ・フットスイッチ
- ・患者用ハンドスイッチ
- ・背マット
- ・補助台マット
- ・電源コード
- ・スタッフ用ハンドスイッチ
- ・IV ポール
- ・ボンベ架
- ・F レール
- ・足受バンド
- ・バスケット

●フットスイッチ詳細



番号	名 称	番号	名 称
⑬-1	補助台自動スイッチ	⑬-5	縦転スイッチ
⑬-2	背板傾斜スイッチ	⑬-6	補助台微調整スイッチ
⑬-3	台昇降スイッチ	⑬-7	電池交換お知らせランプ
⑬-4	腰板傾斜スイッチ		

●ハンドスイッチ詳細



番号	名 称	番号	名 称
⑭-1	背板傾斜スイッチ	⑮-1	補助台自動スイッチ
⑭-2	台昇降スイッチ	⑮-2	背板傾斜スイッチ
⑭-3	電池交換お知らせランプ	⑮-3	台昇降スイッチ
⑭-4	ロックスイッチ	⑮-4	腰板傾斜スイッチ
		⑮-5	縦転スイッチ
		⑮-6	補助台微調整スイッチ
		⑮-7	電池交換お知らせランプ

●寸法

- (1) 分娩ポジション時
幅 980 mm、全長 2,000 mm、高さ 1,400～1,800 mm
- (2) ベッドポジション時
幅 980 mm、全長 2,000 mm、高さ 580～980 mm

取扱説明書を必ずご参照ください

2. 電氣的定格

[本体]

AC 電源

定格電圧:100V

周 波 数:50/60Hz

消費電力:300VA

デューティーサイクル: 最大連続駆動時間 2 分
停止時間 18 分以上

[フットスイッチ]

アルカリ単三乾電池 (2 本)

[患者用ハンドスイッチ]

アルカリ単三乾電池 (2 本)

[スタッフ用ハンドスイッチ]

アルカリ単三乾電池 (2 本)

3. 機器の分類

(1) 電撃に対する保護の形式による分類: クラス I 機器

(2) 電撃に対する保護の程度による装着部の分類: B 形装着部

*(3) 水の有害な浸入に対する保護の程度による分類:
IPX1 (フットスイッチ のみ)

4. 動作原理

本品は、電動式動作により分娩台の高さ及び背板・腰板の傾斜の調節、また補助台の前後動作を行うことができる。支脚器、怒責グリップ、サイドフェンス及びヘッドボードの操作・調整は手動で行う。

5. 安全機能

- ・補助台自動動作中、フットスイッチまたはハンドスイッチのいずれかのスイッチを押すと動作が停止する。
- ・フットスイッチまたはハンドスイッチの補助台自動スイッチ以外は、スイッチを押している間動作し、スイッチを離すと停止する。
- ・補助台収納動作中、センサーが障害物を検知すると、補助台収納動作が停止する。(巻き込み防止機能)

【使用目的又は効果】

本品は、女性の体位を適切な位置に支持するために用いる調節可能な診療・処置台である。本品は、陣痛、分娩時及びその他妊娠に関連した診療・処置時に使用し、支脚器、怒責グリップなどを備えている。

【使用方法等】

- (1) 電源コードをコンセントに差し込み、本体背板側の操作パネルにある電源スイッチで電源を入れる。
- (2) 本体の電源スイッチを ON にした状態でフットスイッチ及びハンドスイッチを操作することで、各部(背板、腰板、補助台、台)が駆動し、ベッドポジション⇄分娩ポジションへ移行することができる。フットスイッチ及びハンドスイッチは本体外部から無線接続する。
- (3) 支脚器、怒責グリップ、サイドフェンス、ヘッドボードの操作はレバーやボタン等による手動動作で調整する。

【使用上の注意】

＜重要な基本的注意＞

- 1) 本品を作動させる前に、周囲の安全を十分に確認すること。
- 2) 電源コードは付属の電源コードのみを使用し、電源コンセントに直接接続すること。
- 3) 本品の動作電圧範囲 (AC100V±10%) 外では使用しないこと。
- 4) 本品に 150 kg より重いものは乗せないこと。
- 5) 移動時以外は切替ベダルを固定し、キャスターが動かないことを確認すること。
[誤って動き出すおそれがある。]
- 6) 安定した水平な場所に本品を設置すること。
- 7) 本品を移動させる際は、電源スイッチを OFF にし、電源コードを電源コンセントから抜いて行うこと。

8) スタッフ以外がハンドスイッチを使用する場合には、事前に操作および注意事項の説明を十分に行うこと。

[けがの原因になるおそれがある。]

9) 磁力の影響を受けるおそれのあるもの(ペースメーカー等の電子医療機器、通信機器等)をマット裏面(磁石面)に近づけないこと。
[当該機器の正常な動作を損なうおそれがある。]

＜相互作用(他の医薬品・医療機器との併用に関する事)＞

【併用注意】(併用に注意すること)

- 1) 高周波を発生する機器を、本品の周辺で使用しないこと。
[医用電気メスや携帯電話等の高周波を発生する機器を本品の作動中に周辺で使用すると、電波傷害による誤作動の原因となる。]

【保管方法及び有効期間等】

耐用期間:6 年[自己認証データによる]

保管条件:以下の条件下で保管すること。

保管温度 0～50℃

相対湿度 10～85%(結露なきこと)

気 圧 70～106kPa

【保守・点検に係る事項】

【使用者による保守点検事項】

- 1) 点検
毎回の使用の前に、各 부품の基本的な機能動作を確認すること。
また、3 ヶ月を目安に各機能の確認をすること。
点検項目は取扱説明書を参照すること。
- 2) 清拭、消毒
清拭、消毒は取扱説明書に従い実施すること。

【業者による保守点検事項】

1 年に 1 度を目安に定期点検を実施すること。
詳細については弊社または納入業者にご相談ください。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

■製造販売業者

アトムメディカル株式会社

〒338-0835 埼玉県さいたま市桜区道場 2-2-1

TEL: 048-853-3661(大代表) FAX:048-853-0304(代表)

取扱説明書を必ずご参照ください